会議結果報告書

1　会議名	ごみ処理に関する課題についての意見交換会（平和町自治会）
2　日時	平成 30 年 6 月 24 日（日）10：00～11：00
3　場所	浜須賀会館
4　出席者	（資源循環課）熊澤課長、原田副主査 （環境事業センター）広田主幹、加藤所長補佐 （平和町自治会）参加人数：35 人
5　内容	本市のごみ処理に関する課題について意見交換会を実施した。会議の主な質問と意見は次のとおりであった。 ●資料２の別紙３、表３に有料袋販売等経費とあるが、これは何を意味しているのか。 →袋を製作する経費、販売店に流通させる経費等を意味している。 ●市民１人あたりの負担額（年額）とは、有料化した場合の１人あたりの負担額と考えて良いのか。世帯に換算する場合はどうなるのか。 →資料に記載している金額は、有料袋の総売上額を各市の総人口で割り返した数値となっている。総人口には乳幼児から高齢者まで幅広い世代の方が含まれている。本市の世帯負担額に換算する場合は、１人あたりの負担額に平均世帯人員である 2.2 人を掛けた数値が目安となる。 ●資源物について、茅ヶ崎市ではきちんと分別されているため、非常に高い単価で売却出来ていると聞いた。そういったことについても周知していってもらいたい。 →今後も力を入れて啓発に取り組んでいく。 ●戸別収集とは各家庭の玄関先に出すということか。 →多くの市では、各家庭の敷地と道路の境界にごみを出していただく形で実施されている。 ●収集車が来る時間が各家庭で異なるため、それまでの間、そのまま放置しておくこととなる。カラス対策はどのようになるのか。 →カラス対策については、各家庭の責任において対策をとっていただくようになる。先進市ではポリバケツなどを置いて対策をとっている。 ●家庭ごみの有料化と戸別収集については是非進めていただきたい。費用などの課題はあると思うが、排出者の責任が明確になるということで、ごみに対する関心やモラルを高めることが出来る。 ●家庭ごみの有料化を導入する場合、高齢者や生活保護世帯に対してはどのような配慮をしていくのか。 →他市の事例では、一定の条件に該当する方に対しては減免措置をとっており、本市

	においても検討を進めていく。 ●汚れたプラスチック製容器包装類の分別についてはどのように判断したらよいか。 →明確な基準については示しにくいが、汚れている場合は燃やせるごみ、きれいなものはプラスチック製容器包装類として分別していただきたい。 ●リサイクルできるのはプラマークが付いているものだけという認識でよいか。本体には付いていて、ふたには付いていないようなものはどのようにしたらよいのか。 →リサイクルできるのはプラマークが付いているものだけである。付いていないものは燃やせるごみとして出していただきたい。直接付いていないものでも、外包装に記載がある場合があるので、注意して確認をお願いしたい。 ●汚れが取れにくいものが多くあるが、その場合は燃やしてしまってよいのか。 →あえて大量の水で洗ってきれいにする必要はないが、洗い物をした残り水で濯ぐ程度できれいになるのであれば、手間ではあるが努力をお願いしたい。 ●資料を見ると、ごみの削減を目的としながら、有料化による歳入確保も目的であるように感じられる。負担を少なくするという考えはないのか。 →他市では１リットルあたり２円という袋の金額を設定しているところが多いが、これは全国的に見て、減量効果が高くリバウンドが少ない数値となっている。本市で導入した場合の金額については、こういった数値を参考にしながら今後検討していきたい。 ●方針決定は３１年度ということであるが、方針が決定してからすぐに導入するということか。 →他市の事例を見ると、導入までには一定の準備期間が必要になることから、すぐに実施するということにはならない。方針を決定した際に、やるのかやらないのか、やるのであればいつから導入するかといったことも示していく。 ●戸別収集を実施した場合、高い費用を出して購入した集積場所ボックスが無駄になることを心配している。 →準備期間が必要になることから、方針決定後、すぐに戸別収集が始まるということはない。導入までの一定期間は現状の集積場所による収集方式となるが、その間のカラス対策として、集積場所ボックスを導入するか否かということは、地域で判断いただきたい。 ●家庭ごみの有料化により減量が進むということであるが、事業系のごみが増えてしまうようなことはないのか。 →他市では、家庭ごみの有料化と合わせて、事業系ごみの手数料の値上げなどを行い、市民と事業者の双方に負担を求める中で、ごみの減量を達成している事例もある。市

	内の皆さんが均一に負担できる仕組みを検討していきたい。 ●紙の分別について、せっかく品目別に分けてもビニールの袋に入れて出してしまったら意味がないのではないか。 →リサイクルの過程で、袋については取り除かれるので問題ない。 ●最近はマンションなどでディスポーザーが普及しているが、フードプロセッサーなどで細かくして下水に流してはどうなのか。 →マンションなどで予め設備が整っていれば問題ないが、きちんとした設備がない場合は下水が詰まってしまうため、そのような方法はやめていただきたい。 以上